

令和6年度事業計画について

【資料4】

1. 歴史・伝統芸能の保護と継承

□ 旧市川家住宅の保存と活用

国登録有形文化財である旧市川家住宅の保存及び活用を図るため、季節飾りの展示や昔の暮らし体験講座等、古民家という特徴を活かした事業を実施する。

【受託事業】

事業名等	実施日	事業概要
節句展示「端午の節句」	4月20日～5月12日	端午の節句に合わせて五月人形を展示。
年中行事「こいのぼり」※	4月27日～5月6日	旧市川家活用協会とこいのぼりの設置を行う。
年中行事「七夕」※	6月28日～7月7日	旧市川家活用協会と七夕の設置を行う。来場者に短冊を書いてもらい、笹にとりつけてもらう。
季節催事「日本の色と柄」	6月28日～8月12日	日本の伝統柄の浴衣の着用体験および伝統色の折り紙やペーパークラフトなどの展示。
昔の暮らし展示「夏の生活道具」	8月1日～25日（予定）	蚊帳を主屋内に設置し、網戸がない旧家屋における虫よけ風景を展示。また夏の生活道具も合わせて展示。
吊るし雛作り講座	9月12日、10月10日、 11月14日、12月12日	吊るし雛作りの教室を行う。全4回で5つの飾りを作成。
年中行事「お月見飾り」※	9月13日～18日	旧市川家活用協会と中秋の名月に合わせお月見飾りを行う。
昔の暮らし体験「お月見どろぼう」※	9月14日（予定）	旧市川家活用協会と中秋の名月に合わせ、お月見どろぼうに参加している子どもたちにお菓子をプレゼント。
昔の暮らし展示「農家の道具」	10月19日～11月10日	主に収穫にまつわる農具の展示。
季節催事「ミニ菊花展」	11月2日～11月17日	日進市菊花大会に合わせ、旧市川家住宅にも菊花を展示する。
昔の暮らし展示「ハレの日展」	12月14日～1月13日	結婚式や成人式などの「ハレの日」について、着物や道具類を展示して紹介する。
年中行事「お正月飾り」※	12月21日～1月14日	旧市川家活用協会と旧市川家住宅主屋入口に門松を設置する。
季節催事 「ハレの日に写真を撮ろう」	1月11日～12日（予定）	座敷に金屏風を設置。成人式の帰りに写真を撮ってもらう。また着物の体験を行い、金屏風前にて写真を撮ってもらう。自前で着物で来てもらうのも可。
昔の暮らし体験「おひまち」※	1月19日（予定）	旧市川家活用協会と古くから行われてきたおひまちを体験できるイベントを行う。
節句展示「おひなさま」	2月8日～3月16日	ひな人形の展示を行う。
くどでご飯を炊こう※	3月9日（予定）	旧市川家活用協会と旧市川家住宅のくどでお米を炊く体験を行う。
昔の暮らし展示「春の生活展示」	3月29日～5月中旬	主に春の農具と生活用品の展示

※は旧市川家活用協会協力事業

【自主事業】

別添【資料5】参照

□ 岩崎城歴史記念館等の管理・活用

日進市の歴史や文化について学ぶ機会を提供し、市民の郷土愛の醸成を図ることを目的に事業を実施する。また、令和6年度は市制30周年に伴い、市の変遷や文化財を取り上げた特別展開催し、記念冊子を作成し配布する。

【受託事業】

事業名等	実施日	事業概要
歴史講座「もっと知ろう！日進の文化財」	6月22日	夏の特別展にさきがけて、指定文化財になっていない文化財を含めて、市内の文化財に興味を持ってもらう内容とする。
歴史講座 「岩崎城攻めの先鋒を務めた伊木忠次とその一族」	7月15日	各務原市学芸員長様をお招きし、岩崎城の戦いにおいて池田方の先鋒を務めた伊木忠次とはどのような人物であったのか紹介する。
市制30周年特別展「にっしんの発展と文化財」	8月10日～10月6日	市制20周年から30周年の間で新たに指定された文化財や寄贈された史料を中心に日進市が発展していくのと同時に日進市として残していくべきものを紹介する。運動企画として、旧市川家住宅にて、市川家にまつわるパネルを展示するミニ展示「旧市川家住宅」を実施する。また展示に関連した市制30周年記念誌を6000部作成する。
歴史講座「東郷行進歌で知る東郷の歴史」	10月20日（予定）	東郷町職員幅口氏をお招きし、岩崎城の戦いで岩崎城を守った丹羽氏重の居城である傍示本城をはじめ、祐福寺など東郷行進歌から東郷の歴史を学ぶ。
第38回日進市菊花大会	11月2日～17日	菊花愛好家による菊花の展示
歴史講座「小牧・長久手の戦いと春日井」（仮）	11月23日	春日井市太清寺住職田口様をお招きし、丹羽氏次が秀句を詠んだとされる勝川、太清寺、徳川家康の逸話などを紹介いただく。
企画展「にっしんと観光」（仮）	12月7日～1月13日	日進市に残る旅行、観光に関する資料を中心に展示し、観光の紹介を行う。
歴史講座「にっしんと観光」（仮）	1月12日	企画展に合わせ、日進市の人々はどうのような地域へ観光に行ったのか、また日進市の観光地の歴史も含め紹介。
特別展「おひなさま」	1月25日～3月15日	雛人形の展示。

【自主事業】

別添【資料6】参照

□ 民俗芸能連合会の支援

市内の民俗芸能保存団体に組織する民俗芸能連合会による、保存会同士の連携や郷土芸能の保護醸成、民俗芸能発表会や地元の祭事などでの成果発表、研修会といった活動に補助金を交付し、活動の活性化を図る。

2. 有形・無形文化財の保護と活用

□有形・無形文化財の保護・活用

1 埋蔵文化財保護事業

地域の歴史を後世に伝える上で、欠かすことのできない国民共有の財産である埋蔵文化財を保護するため、埋蔵文化財包蔵地として該当する可能性がある開発・事業予定地において工事等を行う場合は、該当地の試掘・範囲確認調査を実施する。

2 市指定文化財の保護管理

市指定文化財の管理が適切に行われているか確認するために巡視を実施し、現状の確認を行う。
必要に応じて保護を目的とした管理又は修繕に対し、日進市指定文化財補助金交付要綱に則り補助金を交付する。

3 市指定文化財（史跡）香久山古窯の公開

市指定文化財である香久山古窯の活用を図るため、期間限定で公開。また、日進市域のやきものの歴史を学び、文化財や文化財保護について理解を深めるため古窯講座を実施する。

公開期間 ・ 4月7日、14日、21日、27日～5月6日

・ 11月～12月の毎週日曜日

いずれも午前10時～正午開館

古窯講座 日時：4月21日 午前10時から

講師：大西 遼 氏（愛知県陶磁美術館学芸員）

4 文化財巡りクイズスタンプラリー

旧市川家住宅、香久山古窯、岩崎城歴史記念館の3館を巡るスタンプラリーを実施する。市内の文化財を知ってもらい学ぶ機会を創出する。

実施期間 4月7日～5月6日、 11月3日～12月22日

5 愛知やきものヒストリー

愛知県内の重厚なやきもの文化や関連する地域文化に親しみながら学ぶことを目的に、県内の複数施設を周遊するやきものシールラリーに参加する。

開催期間：7月13日～9月8日まで

参加館数：20館（当市は岩崎城歴史記念館がラリースポットとして参加）